

旧杉戸小学校跡地活用事業が進んでいます ★愛称投票受付中！

次ページを
CHECK!!

町では、旧杉戸小学校跡地を中央地区の賑わいを生み出す、町のシンボルとするために、「**広場を中心とした、多世代が憩い、利活用できる公共空間**」を基本方針とし、令和6年4月の開設に向け、複合施設や広場、都市公園等の整備を進めています。

令和4年12月 工事着手

令和6年3月 オープニングセレモニー実施予定

令和6年4月 開設予定



完成イメージを動画で確認できます→



★町道92号線の道路拡幅

旧杉戸小学校跡地活用事業に先駆け、整備が完了しています。
○延長約120m
道路幅員約4m→9m 片側（北側）に歩道整備



第2回リノベーションスクール@杉戸 卒業生の活動を紹介します 📣

Change the sugito!

木造2階建てのアパートにて「食：グルメバーガー店」を核に、広い庭を活かした憩いの場づくりを目指しています。



活動詳細↑



★リノベーションまちづくりの最新情報はこちら→

おさんぽ立ち寄りカフェ chocont

木造2階建ての住宅にて地域に開かれた「顔なじみ」ができるカフェとして、パブリックな場所づくりを目指しています。



活動詳細↑



問合せ
市街地整備推進室
内線 370・382

町では、東武動物公園駅東口通り線周辺の「まちなか」エリアで、官民連携を基本とした民間主導による空間資源（公共空間・遊休不動産）の活用を進めていくための「**東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想**」を令和3年度に策定し、構想に基づき、新たなまちづくりを **今** 進めています。今回はその「まちなかエリア」の **今** をご紹介します。



東武動物公園駅東口通り線
周辺まちづくり構想→



誰もが主役になれるまちづくり
圧倒的
ホームタウン



ー特集ー
東武動物公園駅
東口通り線の
まちづくりの`今、`

●構想エリア

東武動物公園駅東口通り線周辺を、モデル地域「まちなか」エリアとし、構想のコンセプトである「圧倒的ホームタウン」の具現化に向けて様々な取組を行います。

●構想における「まち」とは

東武動物公園駅東口は、大落古利根川を行政境として杉戸町と宮代町に分かれています。構想では、行政の境を超え、東口通り線周辺を一体的なエリアとして「まち」と呼びます。

「リノベーションまちづくり」で空間の活用を積極的に推進しています。

「リノベーションまちづくり」とは

空き家、空き店舗、空き地等の既存の土地建物や使用していない公共的な空間といった遊休不動産と、地域の潜在的な資源（ヒト・モノ・資産）を組み合わせ、町の活性化や地域課題の解決、地域コミュニティの再生等を図ることを目的としているまちづくり事業です。

町では、リノベーションまちづくりを推進する手法の一つとして「リノベーションスクール」に取組みました。



★リノベーションスクールとは

まちなかに実在する遊休不動産（空き家、空き店舗、空き地など）を対象として、ビジネスプランを創り出す実践型のスクールです。

日本各地で活躍するプロフェッショナルから知識やスキルを学びながら、少人数で物件を活用した事業プランを練り上げ、最終日には物件オーナーに向けて事業計画のプレゼンテーションを実施しました。



第1回
リノベーション
スクール@杉戸→
(令和3年度)



第2回
リノベーション
スクール@杉戸→
(令和4年度)

